

【令和6年安全功労者内閣総理大臣表彰】

1. 賞の概要

安全功労者内閣総理大臣表彰は、毎年7月1日を「国民安全の日」とし、「国民の一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通事故、火災等国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図る」という趣旨に基づき、行われているものである。

（交通安全、学校安全、産業安全、火災予防の部門がある）

2. 受賞者の概要

（1）受賞者

名称：上田の浦赤松婦人防火クラブ

代表者：会長 泉田 緑

所在地：長崎市田中町 1838 番地 1

設立年月日：昭和40年11月25日

会員数：131名

（2）功績概要

昭和40年11月25日に上田の浦赤松自治会内の全家庭における火災予防の推進と防火思想の普及啓発を目的に結成された。結成以来、住宅防火対策の重要性を認識し、消火器や住宅用火災警報器の普及に尽力するとともに、地域の消防団や自治会と連携して地域防火防災訓練を実施することで、初期消火技術の向上及び地域の防火思想の高揚に大きく貢献している。また、消防出初式、婦人防火クラブ幹部研修会、市民防火のつどい等の各種行事にも積極的に参加し、消防機関との連携強化を図るとともに、AEDの使用方法を含めた救急講習会等に定期的に参加するなど、幅広い活動を展開し地域住民の防火意識の高揚に多大な貢献をしている。

○表彰歴

平成29年11月23日

長崎県民表彰（優良団体）

平成30年 7月 9日

総務大臣表彰（安全功労）

3. 過去における県内での受賞状況

これまで11団体が受賞

【令和 6 年度安全功労者総務大臣表彰】

1. 賞の概要

安全功労者総務大臣表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のための研究、もしくは教育又は災害の発生の防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という趣旨に基づき、行われているもので個人と団体の部門がある。

2. 受賞者の概要

(1) 受賞者

名 称：十人町^{じゅうにんまち}1の組^{ぐみ}婦人防火クラブ

代表者：会長 本村^{もとむら} 寿実恵^{すみえ}

所在地：長崎市十人町 1 番 7 号

設立年月日：昭和 45 年 5 月 22 日

会員数：167 名

(2) 功績概要

同クラブは、昭和 45 年 5 月に十人町自治会区域における火災予防の推進と防火思想の普及徹底を目的に結成された。

結成以来、火災予防の原点である「自分の家は、自分で守る」という高い意識のもと、長崎市が実施する消防出初式をはじめ、婦人防火クラブ幹部研修会や市民防火のつどい等各種行事に積極的に参加し、会員の防火防災意識の高揚に努めているほか、地域での防火防災訓練にも率先して参画するなど、自主防火体制の中心的存在として活動している。

また、火災予防運動期間中の防火広報や地域住民による歳末消防警戒に伴う夜警にも参加するなど幅広い活動を展開するとともに、防火防災についてのオリジナルの広報誌を毎月作成して地域住民に配布することで火災予防を呼びかけるなど、地域の防火防災意識の高揚に大きく貢献している。

○表彰歴

表彰歴

昭和 50 年 1 月 7 日 長崎市長表彰

昭和 63 年 1 月 7 日 //

平成 13 年 1 月 7 日 //

平成 31 年 1 月 7 日 //

平成 5 年 11 月 23 日 長崎県民表彰（優良団体）等

3. 過去における県内での受賞状況

平成 21 年度以降は令和 4 年度を除き毎年度 1 団体受賞（個人表彰除く）